



# 荻川小だより

〒956-0011 新潟市秋葉区車場 922-1

電話：0250-25-2171 FAX：0250-25-2172

<http://www.ogikawa.city-niigata.ed.jp/>



令和7年7月22日発行

## 夢を叶える

校長 飯田 厚

6月16日（月）に、荻川小出身の箱根駅伝ランナー 鈴木孔士選手（日本大学）が来校されました。来校後にデモンストレーションでグラウンドを颯爽と走り、集まった子どもたちにハイタッチをしてくれました。その後、6年生に、箱根駅伝という夢の舞台に立つために自分がやってきたこと、そしてこれからの夢を熱く語ってくださいました。

6年生の時に自分の夢を書くことになり、初めは「プロ野球選手」を考えたそうです。しかし、先がないと思い直し悩んでいたところ、親から助言をもらい、「箱根駅伝の選手」と書いたそうです。その後、それを書いたことで、箱根駅伝を意識するようになり努力を重ねました。荻川小学校の校長室に残っている当時の卒業文集には、鈴木選手が箱根駅伝の夢について書いた文章が残っていました。そして今、更なる夢を追いかけているそうです。

ちょうど同じ頃、二人の卒業生が荻川小学校で教育実習を行っていました。二人に教員を目指した訳を尋ねると、二人ともご両親との会話や小学生時代の先生方との出会いが、きっかけとなっていると教えてくれました。そして、一人の方は自分の教師の夢について卒業文集に書いていました。

夢を叶えようと努力する3名の卒業生は、本当にいきいきと輝いていました。

さて、荻川小学校では、教育ビジョンの中に育てたい3つの力を示し、教育活動の中で高めようと努めてきました。

自己調整力・・・感情や行動を正しくコントロールし、健康を保持する。

読み解く力・思考する力・・・課題に向き合い、よりよく問題を解決する。

人間関係形成力・・・違いを受け止め、相手の立場を考えて行動する。

「人」、「もの」、「こと」との出会いやかかわりを通し、一步一步成長してきた子どもたちも、まもなく夏休みを迎えます。

夏休みは、家庭に戻り、地域の中で過ごすことになります。夏休みならではの「人とのかかわり」「ものとのかかわり」「こととのかかわり」を見付け、かかわりを通して、3つの力の成長を意識してほしいと願っています。保護者の皆様からのご助言いただければ幸いです。

「命を守る」を基本に楽しい夏休みを！そして元気な夏休み明けの登校を待っています。